

2025 年 7 月 9 日

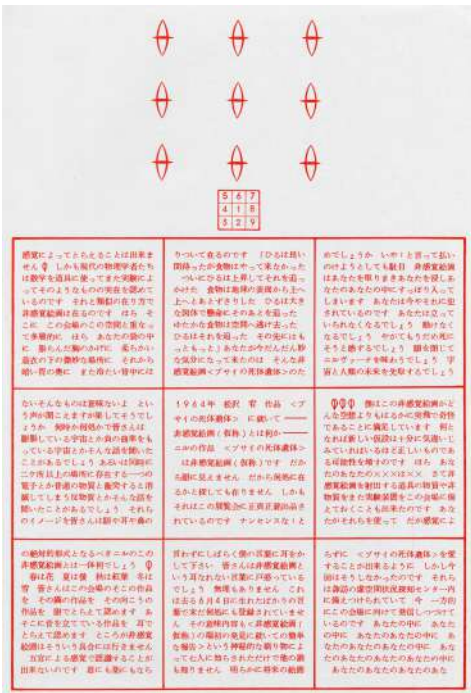
# NAM コレクション 2025 第 II 期

## ■ 国立美術館 コレクション・プラス

「マルセル・デュシャン+松澤宥 ーオブジェの誕生と消滅ー」

## ■ 特集 終戦 80 年

2025 年 8 月 2 日（土）ー10 月 7 日（火） 長野県立美術館 本館 2F コレクション展示室



松澤宥《サイの死体遺体》1964 年、長野県立美術館蔵



マルセル・デュシャン《瓶乾燥器》1914/1964 年、京都国立近代美術館蔵  
©Association Marcel Duchamp/ADAGP, Paris & JASPAR, TOKYO, 2025 E6060

信州出身の作家たちや、信州の風景が描かれた作品を中心に形成された長野県立美術館のコレクションから、一年を通して、洋画、日本画、工芸等さまざまなジャンルの収蔵品を展示します。

2025 年の第 II 期では、国立美術館コレクション・プラスを活用した特別展「マルセル・デュシャン+松澤宥 ーオブジェの誕生と消滅ー」と、今年迎える終戦 80 年の節目を契機とした特集展示をおこないます。

## ▶概要・見どころ

「国立美術館コレクション・プラス」は国立アトリサーチセンターと国立美術館による取り組みで、全国各地の美術館に国立美術館のコレクション 1 点または数点を貸し出し、当該美術館のコレクションと組み合わせて展示することで、より充実したコレクション展の実施を目指すものです。

今回当館は、京都国立近代美術館から美術史上の重要作家のひとりに数えられるマルセル・デュシャン（1887-1968）の代表作「レディメイド」2 点を借用し、2022 年の当館における回顧展開催以降収集を進めている松澤宥（1922-2006）の作品とともに展示します。両者は「オブジェ」— 物体、客体を意味するフランス語（objet）で、美術の文脈では本来の機能を剥奪され、作品として提示された日用品等を指す言葉として用いられる、20 世紀以降の美術を語る上で不可欠な概念のひとつ— というキーワードによって結ばれます。美術におけるオブジェの誕生の契機となったデュシャンと、「オブジェを消せ」と啓示を受けたことで物質を伴う制作から脱逸してゆく松澤との作品を通じて、二人の実践とオブジェを巡る関係を考察します。



マルセル・デュシャン《泉》1917/1964 年、  
京都国立近代美術館蔵  
©Association Marcel Duchamp/ADAGP,  
Paris & JASPAR, TOKYO, 2025 E6060



松澤宥《ブサイ箱 YM》1961 年、長野県立美術館蔵

さらに「特集 終戦 80 年」では、1945 年の太平洋戦争終結というひとつの歴史的事実を中心に、美術を通して戦争を見つめます。いつの時代にも、その社会情勢が多様な芸術実践に反映されることがあります。そこには作家のときに鋭く、ときに優しいまなざしが注がれており、事実を真正面からとらえる以上に、観る者の想像力をかき立てるものになりえます。

今回取り上げるのは、日本が戦争へと向かう社会的背景をとらえた 1900 年代初頭のプロレタリア美術から、長野に疎開した日本画家、経験としての戦争による影響が端的に反映された一作、そして現代からその歴史を読み直そうとする映像作品までさまざまです。それぞれの作品から、どのような「戦争」のかたちが浮かび上がるのでしょうか。

周知のとおり、現代においても世界各地における紛争、さらには戦争も依然として止むことがなく、日々尊い命が奪われ続けています。本特集で紹介するのはごく限られた視点ではありますが、戦争という事実を改めて認識し、平和の希求へとつながる機会になればと思います。

## ▶主な展示作品

### [マルセル・デュシャン+松澤宥 オブジェの誕生と消滅]

- ・マルセル・デュシャン《瓶乾燥器》1914/1964 年、瓶乾燥器（鉄）、H64.2cm、京都国立近代美術館蔵
- ・マルセル・デュシャン《泉》1917/1964 年、小便器（磁器）、36.0×48.0×61.0cm、京都国立近代美術館蔵
- ・松澤宥《プサイの死体遺体》1964 年、印刷・紙、38.4×26.1cm
- ・松澤宥《プサイ箱 YM》1961 年、着色合板、91.0×91.0×91.0cm

### [特集 終戦 80 年]

- ・須山計一《労働者》1930 年、油彩・カンヴァス、116.7×91.0cm
- ・町田曲光《朝顔図》1943 年、紙本着色、63.5×70.5cm
- ・藤井光《日本の戦争美術 1946》2022 年、ビデオ・インスタレーション

## 【開催概要】

展覧会名：NAM コレクション 2025 第Ⅱ期

会 期：2025 年 8 月 2 日（土）－10 月 7 日（火）

会 場：長野県立美術館 本館 2F コレクション展示室

開館時間：9:00－17:00（展示室入場は 16:30 まで）

観 覧 料：（本館・東山魁夷館共通）一般 700 円、大学生及び  
75 歳以上 500 円、高校生以下又は 18 歳未満無料

休 館 日：毎週水曜日

主 催：長野県、長野県立美術館

※諸般の事情により、会期などに変更が生じる場合があります。最新情報については美術館ホームページをご覧ください。



須山計一《労働者》1930 年、長野県立美術館蔵

## 【関連イベント】

### ①担当学芸員によるギャラリートーク

日 時：2025 年 8 月 16 日（土）14:00 ～

会 場：長野県立美術館 本館 2F コレクション展示室

参 加 費：無料（要観覧券、事前申込不要）



町田曲光《朝顔図》1943 年、長野県立美術館蔵

②担当学芸員によるスライドトーク

日 時：2025 年 9 月 7 日（日）14:00 ～（13:30 開場）

会 場：長野県立美術館 本館 3 階 レセプションルーム

定 員：40 名（先着順）

参加費：無料（事前申込不要）



藤井光《日本の戦争美術 1946》2022 年、長野県立美術館蔵

【NAM コレクション 2025・年間スケジュール】

■観覧料：（本館・東山魁夷館共通）一般 700 円、大学生及び 75 歳以上 500 円、高校生以下又は 18 歳未満無料

■会 場：長野県立美術館 本館 2F コレクション展示室

第Ⅰ期 ▶ 2025 年 5 月 8 日（木）－7 月 28 日（月）

※7/22（火）、7/24（木）は観覧料が無料となります。（東山魁夷館がメンテナンス休室のため）

第Ⅱ期 ▶ 8 月 2 日（土）－10 月 7 日（火）

国立美術館 コレクション・プラス マルセル・デュシャン＋松澤宥 ーオブジェの誕生と消滅ー

第Ⅲ期 ▶ 10 月 11 日（土）－12 月 9 日（火）

第Ⅳ期 ▶ 12 月 11 日（木）－2026 年 2 月 24 日（火）

※2/17（火）、2/19（木）は観覧料が無料となります。（東山魁夷館がメンテナンス休室のため）

第Ⅴ期 ▶ 2026 年 3 月 13 日（金）－5 月 19 日（火）

■報道関係のお問い合わせ

長野県立美術館 広報・マーケティング室 〒380-0801 長野市箱清水 1-4-4（善光寺東隣）

TEL：026-232-0052 FAX：026-232-0050 E-mail：nam-pr@naganobunka.or.jp

<別紙>

長野県立美術館 行 メール: [nam-pr@naganobunka.or.jp](mailto:nam-pr@naganobunka.or.jp) FAX: 026-232-0050

## 広報用画像申込書

### 長野県立美術館 NAM コレクション 2025 第II期

会期: 2025 年 8 月 2 日 (土) ~ 10 月 7 日 (火)

■本展覧会の広報用画像を用意しております。ご希望の画像の左欄に○をつけていただき、必要事項をご記入の上、メールまたは FAX にてお申込み下さい。写真はデータにてお送りします。

| ○をつけて<br>ください |   | 番号 | 画像名                                                                                                                                      |
|---------------|---|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|               | ① |    | マルセル・デュシャン《瓶乾燥器》1914/1964 年、瓶乾燥器（鉄）、H64.2cm、<br>京都国立近代美術館蔵 ©Association Marcel Duchamp/ADAGP, Paris & JASPAR,<br>TOKYO, 2025 E6509       |
|               | ② |    | マルセル・デュシャン《泉》1917/1964 年、小便器（磁器）、36.0×48.0×61.0cm、<br>京都国立近代美術館蔵 ©Association Marcel Duchamp/ADAGP, Paris & JASPAR,<br>TOKYO, 2025 E6509 |
|               | ③ |    | 松澤宥《プサイの死体遺体》1964 年、長野県立美術館蔵                                                                                                             |
|               | ④ |    | 松澤宥《プサイ箱 YM》1961 年、長野県立美術館蔵                                                                                                              |
|               | ⑤ |    | 須山計一《労働者》1930 年、長野県立美術館蔵                                                                                                                 |
|               | ⑥ |    | 町田曲光《朝顔図》1943 年、長野県立美術館蔵                                                                                                                 |
|               | ⑦ |    | 藤井光《日本の戦争美術 1946》2022 年、長野県立美術館蔵                                                                                                         |

#### ●貴社についてお知らせください

貴社名 \_\_\_\_\_ / 媒体名（雑誌、番組名等）\_\_\_\_\_

ご担当者名 \_\_\_\_\_ / 所属部署 \_\_\_\_\_

ご住所 〒 \_\_\_\_\_

電 話 \_\_\_\_\_ / FAX \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

ご掲載・放映の予定日があればお知らせください。 月 日（ ）に発行、または放映予定

※掲載紙・誌を1部ご惠贈いただければ幸いです。

## 【広報用画像】

※画像提供をご希望の場合は、別紙「広報用画像申込書」に必要事項をご記入の上、メールまたは FAX にてお申込み下さい。



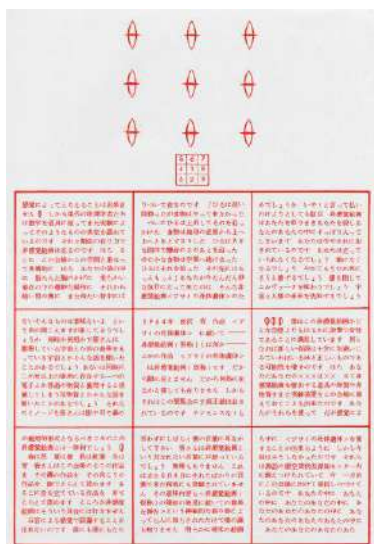
①マルセル・デュシャン《瓶乾燥器》1914/1964 年、  
瓶乾燥器（鉄）、H64.2cm、京都国立近代美術館蔵  
©Association Marcel Duchamp/ADAGP, Paris &  
JASPAR, TOKYO, 2025 E6509



②マルセル・デュシャン《泉》1917/1964 年、  
小便器（磁器）、36.0×48.0×61.0cm、  
京都国立近代美術館蔵  
©Association Marcel Duchamp/ADAGP,  
Paris & JASPAR, TOKYO, 2025 E6509

※上記画像①②は、広報用にご提供できる回数に限りがあるため、お申込状況によってはご希望に添えない場合がございます。予めご了承ください。

※上記画像①②を紙(誌)に掲載される際は、画像サイズを50cm以内でご使用ください。



③松澤有《ブサイの死体遺体》1964 年、  
長野県立美術館蔵



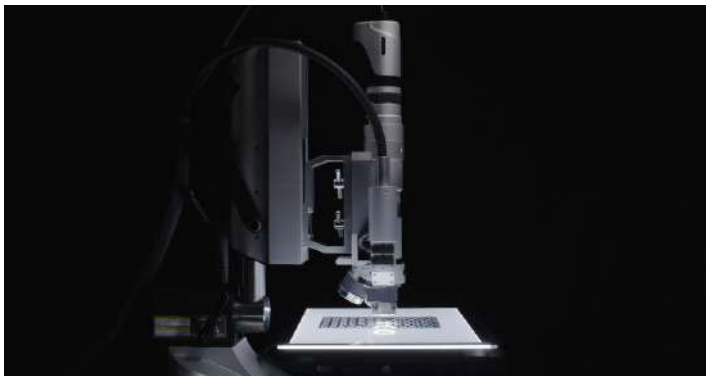
④松澤有《ブサイ箱 YM》1961 年、  
長野県立美術館蔵



⑤須山計一《労働者》1930 年、長野県立美術館蔵



⑥町田曲光《朝顔図》1943 年、長野県立美術館蔵



⑦藤井光《日本の戦争美術 1946》2022 年、長野県立美術館蔵